

目的

地域における医療の要請、生活環境、所帯、インフラの特徴を理解し、救急、プライマリケア、病棟勤務、教育活動などの地域医療を経験することにより、生涯にわたり医療・医学に取り組むための基本を身につける。

到達目標

- 1 救急外来を中心とした外来における初期診療、コンサルティング、入院、転院などの適切なコーディネートを行える。
- 2 医師、看護師、コメディカルスタッフ、その他の職種の業務内容を知り、適切な協力関係を築ける。
- 3 一般内科、一般外科、整形外科症例を中心とする、入院患者の病態、診断、治療について理解を深める。
- 4 医療・介護制度、各種病院・施設の仕組みを知り、メディカルソーシャルワーカーなどと協力して、在宅生活や社会復帰、転院を支援できる。
- 5 リハビリテーションの適応を判断し、評価、ゴール設定を行える。

経験すべき診療

- 1 一次から二次救急患者の初期診療。
- 2 気道感染、腎盂腎炎、胃腸炎、髄膜炎、敗血症など感染症の外来・入院診療。
- 3 糖尿病、慢性心不全、COPD、CKDなどの慢性疾患の入院診療。
- 4 虫垂炎、胆嚢炎、レイウス、消化器癌など外科疾患における、手術・麻酔の補助を含めた入院診療。
- 5 骨折など外傷の外来・入院診療。
- 6 高齢者や脳神経障害をかかえる患者に発生する精神障害、栄養障害、廃用症候群、誤嚥性肺炎、褥瘡などの入院診療。
- 7 終末期癌患者の緩和医療を中心とした入院診療。

業務内容

- 1 救急外来、病棟業務を中心に行う。
- 2 各科指導医、主治医の指導を受け、共同で患者を担当する。
- 3 毎日の朝回診に参加し、新入院患者の症例提示を行う。
- 4 月に2回程度、問題症例の検討会において、症例提示を行う。
- 5 院内で開催される勉強会、講演会に参加する。
- 6 地域の各団体からの依頼による、あるいは病院が主催する医療講演において講師を務める。

評価

研修医評価：

指導医評価：

研修プログラム評価：当院に評価法に基づき、適宜、改訂される。

初期研修医（総合診療）週間予定表

皆野病院

	月	火	水	木	金	土	日
7:45~8:30	カンファレンス	医局会	カンファレンス	医局会	カンファレンス		
8:30~13:00	病棟、外来 (救急・時間外)	手術 (麻酔担当)	病棟、外来 (救急・時間外)	病棟、外来 (救急・時間外)	手術 (麻酔担当)	病棟、外来 (救急・時間外)	
13:00~17:00	病棟、外来 (救急・時間外)	病棟、勉強会 症例検討会	病棟、外来 (救急・時間外)	病棟、外来 (救急・時間外)	病棟、外来 (救急・時間外)		
17:00~	当直 (常勤医と供に)						

初期研修医(地域医療研修)受け入れ状況

皆野病院

H30 年度

派遣元病院名

受入人数

中部徳洲会病院

2名

福岡徳洲会病院

2名

宇治徳洲会病院

2名

計

6名

R1 年度

湘南鎌倉総合病院

1名

札幌徳洲会病院

1名

宇治徳洲会病院

2名

東京西徳洲会病院

1名

千葉西総合病院

2名

計

6名